多職種で考える地域連携緩和ケア研修会

高知県では、地域医療連携をより質の高いものにしていけるよう、病院・在宅療養支援診療所・訪問看護ステーション・薬局・居宅介護支援事業所・訪問介護事業所等の地域医療連携・在宅緩和ケアに関わる職種の方々を対象に、多職種で考える地域連携緩和ケア研修会を開催しています。

今年は、「在宅でできること」をテーマに、年３回の研修を計画しており今回が第３回となります。

今回は、**「看取りにまつわるもやもや事例」をさまざまな職種から出し合い、グループワーク形式でのＫＪ法を行います。各職種の抱える「もやもや」を知り理解することで、多職種でフォローし合いながら患者さんやご家族を支えることができればと考えています。**

在宅緩和ケアに携わっている多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

（もやもや事例：上手くいかなかった・ああすればよかったなど、後で考えると“もやっ“とする事例
KJ法：小集団で問題点やアイディアをまとめる際に有用な方法）

日　　時：平成30年2月25日(日)　14時～17時（開場13時30分）
場　　所：近森病院　管理棟　3階（高知市北本町1丁目1－28）
対 象 者：緩和ケアに携わっている方・関心のある方
定　　員：60名　※申し込みは先着順になります。
（定員を超えた場合はお断りする場合があるので、事前申し込みにてお願いします。）
参 加 費：無料
申込方法：申込書に記入のうえＦＡＸでお申し込みください。
申込期限：平成30年1月31日(水)

14:15 ～ 14:45　KJ法とは・もやもや事例紹介

14:45 ～ 16:00　グループワーク
「看取りにまつわるもやもや事例」のＫＪ法

ファシリテーター

阿部　恭宜（あじさい薬局北本町店 薬剤師）・伊藤　悠人（ひつざん薬局朝倉店 薬剤師）
川村　美穂（高知生協病院 訪問看護師）・佐竹　美保（居宅ナースケアⅡ ケアマネ）
丁野　江里子（高知医療センター MSW）・戸梶　隆司（訪問看護ステーションあたご 訪問看護師）
原田　健（高知生協病院 医師）・藤島　大輔（ケアマネステーションりんくす ケアマネ）
松本　務（あおぞら診療所高知潮江 医師）・森岡　義治（訪問看護ステーションＩAm 理学療法士）
横山　仁美（ヘルパーよさく 訪問介護員）・和田　暁（細木病院 MSW）

16:00 ～ 16:55　発表

主催：高知県・高知県在宅緩和ケア推進連絡協議会

〈問い合わせ先〉
高知県在宅緩和ケア推進連絡協議会事務局（こうち在宅支援ネットワーク内 高知緩和ケア協会事務局）
電話：088－854－7767　担当/柳井
高知県健康政策部健康対策課　電話：088－823－9674　担当/矢野・林

送付先：高知緩和ケア協会事務局
（FAX：088-813-0243）

参加申込書

多職種で考える地域連携緩和ケア研修会

日時 ： 平成30年2月25日（日） 14 時～17 時
場所 ： 近森病院　管理棟　3階
主催 ： 高知県、高知県在宅緩和ケア推進連絡協議会

申込担当者：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属名	所属住所（市町村名）	職種	職種の経験年数	ふりがな 氏名

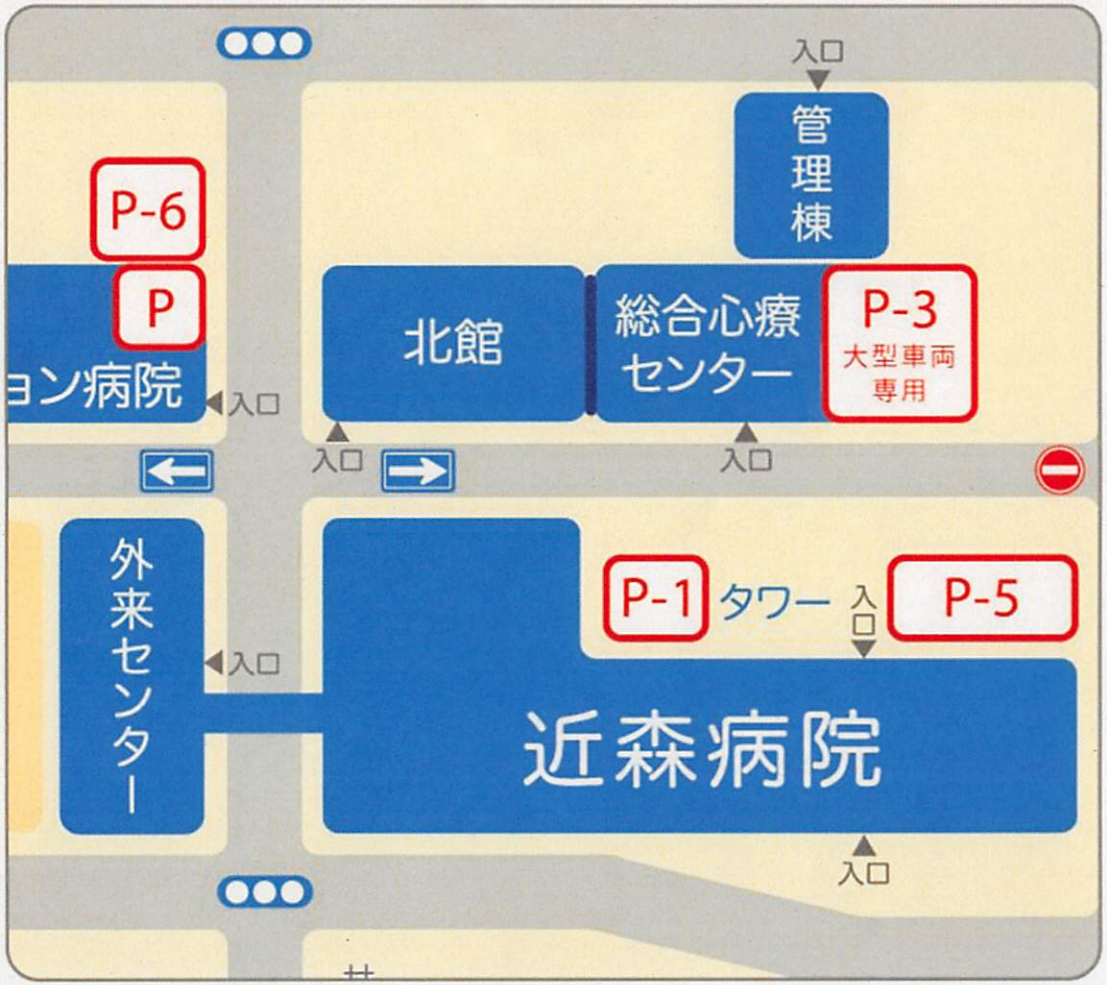
申込期限：平成30年1月31日（水）

＜駐車場のご案内＞

近森病院の駐車場を利用することも可能ですが、患者さんや面会の方のご利用が優先です。

駐車できる台数が限られておりますので、車でお越しの際は時間に余裕を持ち、乗り合わせてお越しください。

また、できるだけ公共交通機関でお越しいただくようお願いします

駐車場のご案内

一般車は P-1 近森病院駐車場をご利用下さい。高さ155センチ以上のお車は P-3 ～ P-6 駐車場をご利用ください。ご利用の際は係員がご案内します。